

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年03月08日

計画の名称	京都市域において浸水被害の最小化を目指す「雨に強いまちづくり」（第3期）（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当
交付対象	京都市											
計画の目標	局地的な集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う雨水流出量の増大に対し都市型水害のリスク軽減を図るため、京都市内を流れる都市基盤河川の改修を進め、安心安全な市民生活の確保を図る。 併せて、施設機能向上を要する河川において護岸の耐震化を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,893	A	4,883	B	0	C	10	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0.2%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式			当初現況値	中間目標値	最終目標値
				(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	京都市内を流れる都市基盤河川の流域において、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対する浸水想定面積（以下、想定面積）を25.3%減少させる。（325.7ha（R2）から243.4ha（R6）へ減少） 京都市内を流れる都市基盤河川の流域において、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対する浸水想定面積の減少率を算定する。 想定面積の減少率（%）={1-（R6末の想定面積(ha)）/（R2当初の想定面積(ha)）}×100=（1-243.4/325.7）×100			0%	10%	25%
2	京都市内を流れる都市基盤河川の流域において、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対する浸水想定世帯数（以下、想定世帯数）を37.9%減少させる。（11,582世帯（R2）から7,195世帯（R6）へ減少） 京都市内を流れる都市基盤河川の流域において、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対する浸水想定世帯数の減少率を算定する。 想定世帯数の減少率（%）={1-（R6末の想定世帯数）/（R2当初の想定世帯数）}×100=（1-7,195/11,582）×100			0%	17%	38%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	<input type="radio"/>	地域再生計画を含む	-
・京都市水共生プランに基づき実施される要素事業：A1-1, A1-2, A1-3, A1-4, A1-5, A1-6, A1-7, A1-8, A1-9, C1-1 ・京都市国土強靭化地域計画実施される要素事業：A1-1, A1-2, A1-3, A1-4, A1-5, A1-6, A1-7, A1-8, A1-9, C1-1 定量的指標の定義 及び算定式・番号1 - (当初) 9.8% (中間目標値) 25.3% (最終目標値) ·番号2 - (当初) 17.4% (中間目標値) 37.9% (最終目標値)												

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	
		一體的に実施することにより期待される効果											R02	R03	R04	R05	R06			
		備考																		
河川事業	A03-001	河川	一般	京都市	直接	京都市	都市基盤(1)	-	淀川水系西羽束師川都市基盤河川改修事業	護岸, 橋梁(L=370m)	京都市						686	8.4	-	
		A1-1																		
		A03-002	河川	一般	京都市	直接	京都市	都市基盤(1)	-	淀川水系善峰川都市基盤河川改修事業	護岸, 橋梁(L=165m)	京都市						416	1.3	-
		A1-2																		
		A03-003	河川	一般	京都市	直接	京都市	都市基盤(1)	-	淀川水系西高瀬川都市基盤河川改修事業	護岸, 橋梁(L=80m)	京都市						732	3.8	-
	A03-004	A1-3																		
		A03-004	河川	一般	京都市	直接	京都市	都市基盤(1)	-	淀川水系新川都市基盤河川改修事業	護岸, 橋梁(L=87m)	京都市						327	42.7	-
		A1-4																		
		A03-005	河川	一般	京都市	直接	京都市	都市基盤(1)	-	淀川水系西野山川都市基盤河川改修事業	護岸, 橋梁(L=110m)	京都市						519	9.9	-
		A1-5																		

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	
		一體的に実施することにより期待される効果											R02	R03	R04	R05	R06			
		備考																		
河川事業	A03-006	河川	一般	京都市	直接	京都市	都市基盤(1)	-	淀川水系七瀬川都市基盤 河川改修事業	遊水地(L=145m)	京都市						707	1.3	-	
		A1-6																		
		A03-007	河川	一般	京都市	直接	京都市	都市基盤(1)	-	淀川水系東高瀬川都市基盤 河川改修事業	護岸, 橋梁(L=505m)	京都市						720	1.0	-
	A03-008	A1-7																		
		A03-008	河川	一般	京都市	直接	京都市	都市基盤(1)	-	淀川水系安祥寺川都市基盤 河川改修事業	測量, 用地(L=200m)	京都市						96	46.9	-
		A1-8																		
	A03-009	A03-009	河川	一般	京都市	直接	京都市	機能向上(1)	-	淀川水系西羽束師川施設 機能向上事業	護岸(L=74m)	京都市						680	-	-
		A1-9																		
																小計		4,883		
																合計		4,883		

C 効果促進事業

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	281	328	331	300	230
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	281	328	331	300	230
前年度からの繰越額 (d)	0	209	263	224	256
支払済額 (e)	72	274	370	268	297
翌年度繰越額 (f)	209	263	224	256	189
うち未契約繰越額(g)	110	184	160	86	37
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	39.14	34.26	26.93	16.41	7.61
未契約繰越率+不用率が10%を超えてる場合の理由	関係機関等との協議により 、不測の日数を要したため 。	関係機関等との協議により 、不測の日数を要したため 。	関係機関等との協議により 、不測の日数を要したため 。	関係機関等との協議により 、不測の日数を要したた め。	

参考図面（防災・安全交付金）

